

NPO法人 かすが文化會の活動をご報告いたします。

名古屋市内の小学校トワイライトスクールでの「夏休み石臼体験教室」が
中日新聞 平成30年8月9日と、茶華道ニュース
平成30年9月1日号に掲載されました。
今後も茶道始め、日本伝統文化の伝承と裾野を広げる活動を続けて参ります。



石臼で茶葉をひき
児童ら抹茶味わつ
神の倉小で体験教室
茶道などの日本文化の普及を目標としているNPO法人「かすが文化會」(中区)



が、緑区の神の倉小学校のトワイライトスクールでお茶の体験教室を開いた。子どもたちは石臼で茶葉をひき、自分でたてた抹茶を味わった。
会は子どもたちに日本文化に親しんでもらおうと、学校や児童館で施設で体験教室や茶会を開いている。今回は児童と保護者十五人が参加。子どもたちは岩井留美代表理事らの指導を受けながら石臼をひく回しや写真、ひきたての茶の香りを楽しんだ。機織を使った和菓子や抹茶のたて方、飲み方も学んだ。四年生の小川愛莉さん(こ)は「臼を回すのは大変だった。袋ではできないことを家で練習して」と喜んだ。

神の倉小学校ほかで
夏休み石臼親子体験教室



NPO法人かすが文化會

一般社団法人日本礼法普及協会春日庵、NPO法人かすが文化會で、八月六日に緑区の名古屋市立神の倉小学校トワイライトスクールで「夏休み石臼親子体験教室」を開いた。
体験教室には小学校一年生から四年生の児童と保護者十五人が参加。岩井留美代表理事らの指導で、子どもたちは石臼を

して学校や児童館で施設などで体験教室や茶会を開催している。市立神の倉小学校では茶道修行を始めた五、六年生に「日本史から学ぶ茶道」を授業として行い、また神の倉小学校の後も八月八日に市立留徳小学校、二十五日に西区の市立浮野小学校でも「夏休み石臼親子体験教室」を開いた。八月十七日には名古屋市中区栄区東栄地区のひばり荘での茶道文化を通しての茶道活動に対して、何村たかし市長からかすが文化會に感謝状も贈られたと詳報される。



FaceBookでもご紹介しております。

<https://www.facebook.com/1416459205075210>

